

(仮称) 中央図書館をつくろう2 ワークショップ・まとめ

【目標】

- アンケートやワークショップで得た意見やアイデアを整理し、整備計画にまとめる。
- 基本構想の内容や（仮称）中央図書館のサービスなどについて皆さんと共有する。
- 中央館の役割や機能を踏まえて、サービスや諸室のあり方について意見交換する。

(仮称) 中央図書館をつくろう2
“ワークショップ” 参加者募集 **まとめ**

豊中市では令和10・11年度に（仮称）中央図書館の開館を予定しております。本市初の「中央図書館」の具体化に向け、これまでお寄せいただいた市民の皆さまのご意見やアイデアを整理し、今年度策定する「（仮称）中央図書館整備計画」をまとめるため、グループ討議や意見交換中心のワークショップスタイルで開催します。（3回連続）

◆日 時： ① 10月13日 ② 10月20日 ③ 10月27日（いずれも日曜）
※ いずれも10時30分～12時30分（開場：10時15分）

◆会 場： 同町図書館 3階 集合室
◆対 象： 豊中市在住・在学・在勤の人 ◆定 員： 20人 ※ 応募多数の場合は抽選あり

▶ 参加申込みの締切り： 令和6年（2024年）10月8日（火曜）

▶ お申込み方法

- 豊中市電子申込みシステム ■
スマートフォンからは、QRコードを読み取ってください。
https://apply.e-tomo.jp/toyonaka-city-u/offer/offerList_detail?tempSeq=7578
- 書面でお申込みの場合 ■
このページ下部の参加申込書をファクスで同町図書館にお送りいただくか、同町図書館4階事務室までご持参ください。（10時～17時、月曜日及び9/27休館）

▶ 一時保育あり（1人200円）、対象：1歳～小学3年生
①10/4(金) ②10/9(水) ③10/16(水)までに要申込み

【申込み・問い合わせ】 豊中市教育委員会事務局 読書振興課・同町図書館
〒561-0884 豊中市同町北3-4-2（同町図書館内）
電話：06-6843-4553 ファクス：06-6841-3493
Email：okamachito@city.toyonaka.osaka.jp

ワークショップ「（仮称）中央図書館をつくろう2まとめ」参加申込書

(フリガナ)氏 名				電話番号		
メールアドレス	@			年齢		
住 所						
所属等	(会社員、学生、団体名などを記入)					
参加可能日	① 10/13	② 10/20	③ 10/27	一時保育 (必要な方に○)		
※ 参加できる日をご記入ください。複数参加可能な方を優先。 ①・②・③ (歳)						

20日

・（仮称）中央図書館のサービスについて意見交換

時 間	内 容
10:30～	□ 「基本構想」および「みらいプラン」に基づき、（仮称）中央図書館のサービスについて（説明） □ 北摂アーカイブスについて（説明）
10:50～	□ 本日のワーク内容について（説明）
11:00～	□ 個人ワーク：中央館で取り組むサービスの重みづけ
11:10～	□ （仮称）中央図書館のサービス案について（説明）
11:20～	□ グループワーク：サービスの重みづけを通して中央館のサービスについて意見交換
12:00～	□ グループ発表（1グループ5分）
12:20～	□ 次週、取組み内容について（説明） □ 参加者アンケート記入



新しい図書館ネットワークと 豊中市（仮称）中央図書館

豊中市（仮称）中央図書館基本構想（R3年2021年2月）

基本方針

施設階層

中央館構
想

豊中市立図書館みらいプラン（R5年2023年3月）

施設役割

分館

候補地

（仮）中央館整備計画（今年度予定）

サービス計
画

施設計画

運営計画

図書館協議会の意見書 1 / 2

全般	❑ 各地域館・分館からの利用状況、地域情報、潜在的ニーズ、事例（サービス、レファレンス、相談、行事等図書館活動全般）を集約・整理する。 ❑ 集約した情報をもとに豊中全体として図書館活動の現状分析や、先進事例の調査・研究を行う。 ❑ 図書館全体の基本方針・サービス計画を立案し、豊中全体としての事業展開を推進する。 ❑ 地域館・分館の事業をバックアップする。 ❑ 人員体制・応援体制を整備し、地域館・分館のバックアップや行事等の応援に対応する。 ❑ 災害や事故等のリスク発生時には司令塔的な役割を担う（関係部局・機関との連携窓口、長期化する場合の対応等）。 ❑ プレスリリース等を一括で管理し、効果的なPR・情報発信を行う。
資料収集・保存	❑ 選書から除籍までの流れを中央図書館で集中して行う（選書機能、保存機能の強化）。 ❑ レファレンス資料を中央図書館に集約し、充実したレファレンスコレクションを構築する。 ❑ 入門書から専門的レベルの資料情報を揃え、比較閲覧ができるようにする。 ❑ 児童書、季節や行事の本等、団体貸出用の複本資料を所蔵する。 ❑ 地域館・分館から集まる地域資料・情報を整理して保存・提供する（地域情報のアーカイブ機能、人材バンク機能等）。
レファレンスサービス	❑ レファレンス（資料・人材）を集約し、高度なレファレンスに対応する。 ❑ 地域館・分館からのレファレンス依頼をバックアップする。 ❑ 対外的な連携窓口として、関係部局・機関との連携や調整を行う。 ❑ レファレンス事例を集約・整理し、レファレンス協同データベースへの登録や市民への公開等、知の蓄積が広く利用できるよう整備する。

図書館協議会の意見書 2/2

多様な学習 機会の提供	□ 多様な学習ニーズに応える事業計画を立案する。 □ 図書館の使い方を発信するような図書館活用講座、情報検索や情報リテラシー講座の企画を行う。 □ 市内で開催される講座や学習機会の情報を集約し、整理して提供する。
利用者に応 じた図書館 サービス	□ すべての市民への図書館サービスをめざし、全体のサービスの統括・調整を行う。 □ ICT等の活用により、利便性の高い図書館システムを構築する。 □ 団体貸出や動く図書館の拠点として、アウトリーチサービスを整備する。 □ 学校図書館支援の統括窓口として、豊中市全体としての小中学校との調整を行う。
市民協働事 業等の推進	□ 地域館・分館での協働の取組みをバックアップし、市民活動を支える全体的な調整を行う。 □ 地域館・分館での協働の取組み状況を把握し、個人・グループの活動をつなぐ拠点となる。 □ 関係部局・機関、市民の対外的な窓口を担う。
職員(研修、 人材育成)	□ 職歴に応じた職員配置により、長期研修等に計画的に参加できる体制を整備する。 □ 中長期のサービス計画を視野に入れた将来的な課題に対する研修の計画を行う。 □ 情報リテラシー、ICT教育等、情報全体に関わる人材を育成する。 □ 経験の異なる職員が集まることで、図書館サービスに関わる専門的な知識やスキルを継承する体制を作る。

機能 イメ ージ	(1) 「行ってみたい」と思える図書館
	(2) 人と人をつなぎ、まちを元気に
	(3) 地域館や分館の支援体制の充実
	(4) すべての人が利用しやすい図書館に

- ゆっくり滞在できる開放的な閲覧スペースの提供
- 豊富で幅広いコレクション構築
- データベースやインターネット情報へのアクセス
- イベント等の開催

いろいろな
行ってみたいに
こたえる



課題解決事業：ビジネスゼミナール

機能イメージ	(1) 「行ってみたい」と思える図書館
	(2) 人と人をつなぎ、まちを元気に
	(3) 地域館や分館の支援体制の充実
	(4) すべての人が利用しやすい図書館に



夢みる図書館企画：螢池図書館

□活動の見える化

□市民活動を支援する

市民協働から
まちの活性化へ
共に取り組む

機能イメージ	(1) 「行ってみたい」と思える図書館
	(2) 人と人をつなぎ、まちを元気に
	(3) 地域館や分館の支援体制の充実
	(4) すべての人が利用しやすい図書館に



出前講座でのおはなし会

- 地域館や分館から地域に出かける
バックアップ
- ICTの活用による非来館サービス

地域への 取り組み支援

機能イメージ	(1) 「行ってみたい」と思える図書館
	(2) 人と人をつなぎ、まちを元気に
	(3) 地域館や分館の支援体制の充実
	(4) すべての人が利用しやすい図書館に



庄内図書館の静寂読書室

□ バリアフリー

□ 音のゾーニング

私も、あなたも、
利用しやすい
図書館を求めて

20日

・北摂アーカイブスについて紹介



第2回豊中まつりの民謡踊りのパレード（昭和44年1969年）

ワークの説明

① 自由意見から、重視していきたいサービスに○をつけます。
5つ程度

② 自由意見にないもので、重視したいサービスがあれば、**ポストイット**に書いて下欄に貼り付けてください。理由も記してください。

(仮称)中央図書館をつくる2 ワークシート10/20

○をつける	サービス内容	アンケート自由記述抜粋
	VR (仮想現実)	例えば、VRを利用し、中央図書館にいながら屋外の風景を楽しめるとか、他の施設イベント体験ができるとか、先端技術を駆使した魅力あるサービスを期待します。【LINE】
	データベース	最新のデータベースに無料でアクセスできる図書館【LINE】
	貸出記録	また、こどもによかったのは、読書貯金ができるような通帳システムがとても魅力的でした。わくわくする心地よい図書館づくりをお願いします。【LINE】 ※指定にするのはどうでしょうか？
	座席予約	どうみても図書館の利用をされていないような方が、涼みに或いは暖房の効いた無料のところとしてご利用され寝ていらっしゃるような光景をよく目にします。【LINE】
	施設連携	図書館のみではなく、商業施設と一体化した図書館であってほしいです【LINE】
	他機関連携	(おにグル(茨木市)のように)近隣の文化芸術センターや近くの公民館とタイアップした行事などをしてほしい。サービスも(子育てなど)連携してほしい。とくに公民館は単独で独自の印象、リソースがもたない。【来館者】 今まで一番近くの岡町図書館を利用していましたが、中央図書館の候補地が遠く
	送迎バス	なって残念に思っています。有料でもいいので(電車よりは安く)図書館行きの市民バスのようなものがあれば助かります。【LINE】
	団体貸出	現在の団体貸出サービスを引き続き大切にしてほしい【来館者】
	郵便宅配	郵便局と連携し、郵便ポストへの返却を可能にする。または、一部の地域のポスト横に、返却ポストを設置【LINE】
	巡回図書館	巡回型図書館のルート変更も検討してください。【LINE】
	テーブルゲーム	麻雀や将棋、ボードゲームコーナーを作って欲しい。【LINE】
	読書相談	図書館司書の方にもっと本のことについて聞きやすいようなコーナー？何か工夫があるといいなと思います。【来館者】
	調査相談しらべもの(リファレンス)	またリファレンスセンターの向上も希望します。【来館者】
	利用案内	流れとしてスマホ操作が困難な高齢者にどう使いにくく、利用する際の機器操作が難しくなっていると思います。 機器の台数よりも声掛けしやすい人員を配置してほしいです。【来館者】
	保育	図書館にいる間、子どもが眠っていると、親はゆっくり本を選び、読むこともできるので、子どもが目を覚ますまで置いておけるスペースがほしい。【子育て世帯】 また、動き回る年齢の子連れだと大人が読みたい本を少し吟味する時間すら持てない。 いので、その間だけでも子どもを見てくれる大人がいたら助かる保護者さんは多いと思います。【LINE】
	イベント	人気のある本がらの発展イベントを開催してほしい。【例】人気の料理本から再現したお菓子などの調理体験、工作や手芸などのワークショップを開催し、関連する本の展示を行う。技術を持っている市民に講師になってもらったり、老人会などから講師としてきてもらうなど。【LINE】 子育て世代とシニア世代が求めるものは異なると思うので、曜日ごとに分けたサービスもあれば良いと思う。 【例】第三土曜が、親子向けお話し会、第一日曜が、シニア向け講習会【LINE】

追加
他にあれば、ポストイットに書いてここに貼ってください
必要と考える理由もかんたんに書いてください

20日

・（仮称）中央図書館のサービスについて意見交換

時 間	内 容
10:30～	□ 「基本構想」および「みらいプラン」に基づき、（仮称）中央図書館のサービスについて（説明） □ 北摂アーカイブスについて（説明）
10:40～	□ 本日のワーク内容について（説明）
11:00～	□ 個人ワーク：中央館で取り組むサービスの重みづけ
11:10～	□ （仮称）中央図書館のサービス案について（説明）
11:20～	□ グループワーク：サービスの重みづけを通して中央館のサービスについて意見交換
12:00～	□ グループ発表（1グループ5分）
12:20～	□ 次週、取組み内容について（説明） □ 参加者アンケート記入



整備計画においては・・・

サービス方針	(1) 人と情報をつなぎ、行きたくなる中央図書館
	(2) 人と人をつなぎ、にぎわい溢れる中央図書館
	(3) 図書館ネットワークでサービスの充実を図る中央図書館
	(4) すべての人が利用しやすい中央図書館
	(5) まちの魅力を高める中央図書館

(1)人と情報をつなぎ、行きたくなる中央図書館

魅力ある蔵書の提供

レファレンスサービス

情報発信

(2)人と人をつなぎ、にぎわい溢れる中央図書館

市民協働

子ども・若者の学び

(3)図書館ネットワークでサービスの充実を図る中央図書館

資料の物流

地域館・分館支援

学校図書館支援

(4)すべての人が利用しやすい中央図書館

アウトリーチ

デジタル化

(5)まちの魅力を高める中央図書館

他機関連携

複合機能



(1)人と情報をつなぎ、行きたくなる中央図書館

魅力ある蔵書の提供

専門書？

サービス

情報発信

(2)人と人をつなぎ、にぎわい溢れる中央図書館

市民協働

子ども・若者の学び

(3)図書館ネットワークでサービスの充実を図る中央図書館

資料の物流

地域館・分館支援

学校図書館支援

(4)すべての人が利用しやすい中央図書館

アウトリーチ

具体的に？

デジタル化

(5)まちの魅力を高める中央図書館

他機関連携

複合機能



27日

- ・ 諸室のあり方・関係性について意見交換
- ・ 情報発信「豊中市の図書館活動」について紹介

時 間	内 容
10:30～	□ 諸室のあり方・関係性について（説明） □ 「豊中市の図書館活動」はじめ情報発信の取り組みについて（説明）
10:50～	□ グループワーク：検討中
11:05～	□ 諸室のあり方・関係性について（説明） □ 本日のワーク内容について（説明）
11:15～	□ グループワーク：検討中（発表者をえらぶ）
12:05～	□ 休憩
12:10～	□ グループ発表 □ 次週、取組み内容について（説明） □ 参加者アンケート記入

